



国立研究開発法人
 国立国際医療研究センター
National Center for Global Health and Medicine

国府台

発行人 〒272-8516 千葉県市川市国府台1-7-1
 国立国際医療研究センター国府台病院長 上村 直実
 TEL:047(372)3501 FAX:047(372)1858

2017. 5月

第35号



[国分川鯉のぼりフェスティバル]

五月晴れの空を600匹以上の鯉のぼりが、さわやかに泳いでいました。

目次

| | | |
|-------------------------|-------|----|
| ◇前副院長退職のご挨拶 | | 2 |
| ◇新看護部長のご挨拶 | | 2 |
| ◇新任医師のご紹介 | | 3 |
| ◇「地域医療支援病院」の承認について | | 5 |
| ◇連携登録医の皆様へ～PET/CTのお知らせ～ | | 5 |
| ◇消化器ドックのお知らせ | | 6 |
| ◇第19回国府台オープンカンファレンス | | 6 |
| ◇看護の日のイベント | | 7 |
| ◇平成29年度の主な行事予定 | | 7 |
| ◇国府台医療連携フォーラムの年間予定 | | 7 |
| ◇第25回 肝臓病教室の開催報告 | | 8 |
| ◇第26回 肝臓病教室のご案内 | | 8 |
| ◇つくしんぼ保育園の行事 | | 9 |
| ◇児童精神科の行事 | | 9 |
| ◇職場紹介～臨床研究支援室～ | | 9 |
| ◇広報誌『国府台』掲載俳句募集 | | 10 |
| ◇栄養一口メモ | | 10 |
| ◇編集だより | | 11 |

前副院長退職のご挨拶



本年3月末をもって国府台病院を定年退職となりました。病院職員の皆様や地域の保健医療関係者の皆様には大変お世話になりました。

29年前、清水順三郎第1病棟部長と浦田重治郎医員に推され、当時の私はちょうど器質性精神障害に対する興味もあり、総合病院精神科のある当院に奉職しました。

当時の精神科の画像診断はCT全盛期で、浦田先生は毎週木曜午後、放射線科で頭部CTの読影会を開いており、毎回10例ほどのCTを撮影しながら所見を議論しあい、レポートを作成していました。私も10年以上は出席したので、5000件以上の読影は経験したことになります。

その結果、以下の洞察を得ました。

前副院長 塚田 和美



軽微な画像所見は軽微な臨床症状を意味する。しかし重度の画像所見は必ずしも重度の症状を意味しない。

重度の頭部外傷でも加齢によってでも、余分な神経線維はそぎ落とされ、必要な機能はそれまで休止していた

ものが代替することになっています。時實利彦先生は“*What a piece of work is a man!*”

(なんとすばらしい傑作であるかこの人間！)

というHamletのセリフを大脳生理学に関する書物の冒頭で紹介しています。共感できる言葉です。



新看護部長のご挨拶



平成29年4月1日に看護部長に就任いたしました菊池邦子と申します。

着任初日の国府台病院では、ちょうど桜がこれから大きく花開こうとしているところでした。平成24年に一般病棟、平成27年に外来管理棟と建物が段々と新しくなり、病院の周辺を木々が覆い、藤棚や金木犀など四季の楽しみがありスカイツリーを望むこともでき、期待感に心が躍りました。

国府台病院は、総合医療を基盤とした最新の診療機能の提供、臨床医学研究を担う若手医療人の育成、一般診療科と精神科診療の高度な協力体制による医療の提供、病診連携お

看護部長 菊池 邦子

よび病々連携の推進による地域医療への貢献と多くの役割担っています。

その中で看護部は、「かけがえのない生命と人間性を尊重しあたたかい看護をめざします」という理念の基、病院の特徴を活かし「こころと身体を看る看護」を実践し、また、地域の医療施設や介護施設等との連携を強化し、患者さん一人一人が安心できるような関わりをめざして行きたいと考えます。物事を謙虚に受けとめ日々研鑽し、質の高い技術と倫理観をそなえた看護の提供と看護職員の育成、チーム医療の推進を図って参ります。

これからも国府台病院共々よろしくお願い致します。



新任医師のご紹介

本年4月に着任した医師を紹介します。
どうぞよろしくお願ひします。



心療内科医師 権藤 元治 (ごんどう もとはる)

これまで、主に九州大学病院心療内科で心身症の臨床と研究、北九州市立医療センター糖尿病内科で糖尿病の臨床に携わってきました。患者さんの生活習慣の改善に向けて、患者さんと共に考える姿勢を大事にしたいと思っています。どうぞ、よろしくお願ひいたします。



泌尿器科医師 荒木 沙織 (あらき さおり)

4月より泌尿器科にて勤務させていただいております。これまで、東京医科歯科大学、さいたま赤十字病院などで泌尿器科診療に携わって参りました。一般泌尿器科および女性の骨盤底疾患(膀胱瘤、子宮脱、腹圧性尿失禁など)についても手術を含め診療の幅を広げられればと思っております。どうぞ宜しくお願ひ致します。



麻酔科医師 木村 麻衣子 (きむら まいこ)

本年4月より、麻酔科医師として着任いたしました木村麻衣子と申します。鎮静・鎮痛の技術を駆使して、皆様の治療のお役に立てれば幸いです。どうぞよろしくお願ひいたします。



歯科医師 高鍋 雄亮 (たかなべ ゆうすけ)

センター病院歯科・口腔外科にてレジデント、フェローを経て、本年4月より歯科に着任致しました高鍋雄亮と申します。口腔に関することでお困りのことがありましたら、気軽にご連絡頂ければと思います。

皆様のお役に立てるよう頑張りますので、どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。



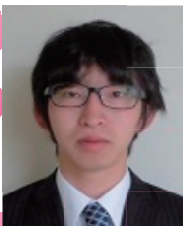
外科フェロー 小柳 剛 (こやなぎ ごう)

本年4月より国府台病院・外科で診療させて頂いております小柳剛と申します。2015年度まで国府台病院・外科に所属し、昨年2016年度は国立国際医療研究センター病院・外科で勤務し、今年度、再び国府台病院に戻ってまいりました。皆様にご満足いただける診療を行えるように精一杯邁進させていただきます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



総合内科レジデント 角田 広樹 (かくた こうき)

本年4月より総合内科レジデントとして勤務させて頂いております角田広樹と申します。皆様のお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願ひ申し上げます。



第一消化器内科レジデント 八木 豊一 (やぎ とよかず)

本年4月より消化器肝臓内科にて後期研修医として勤務させて頂いている八木豊一と申します。筑波大学を卒業後、当院での初期研修2年間を終了しての引き続きの勤務となります。至らぬ点も多くご迷惑をおかけするかも知れませんが、皆様のお役に立てるよう努力して参りますのでどうぞよろしくお願ひ致します。



眼科レジデント 松澤 萌 (まつざわ もえ)

本年4月から順天堂浦安病院より眼科レジデントとして、4ヶ月間勤務させて頂きました。短い期間ではございますが、お役に立てるよう頑張ります。ご迷惑おかけすることも多々あると思いますが、どうぞ宜しくお願い致します。



麻酔科レジデント 坂元 枝里子 (さかもと えりこ)

本年4月より麻酔科レジデントとして勤務させて頂いております。安心、安全な周術期麻酔を提供できるよう、日々の業務に取り組んでまいります。よろしくお願い致します。



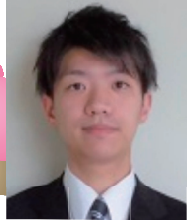
精神科科レジデント 内山 由以子 (うちやま ゆいこ)

本年4月精神科レジデントとして勤務しております、内山由以子と申します。2015年に千葉大学を卒業後、当院の初期研修を終え、引き続きの勤務となります。至らない点も多くご迷惑をお掛けすることもあるかと存じますが、誠心誠意精進してまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。



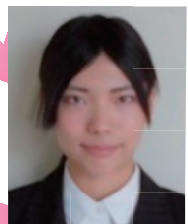
精神科科レジデント 金井 重儀 (かない しげのり)

本年3月まで、当院にて初期臨床研修医として勤務しておりました。4月より当院精神科レジデントとして勤務させて頂いております。安全な医療を心掛けていきたいと思っております。



精神科科レジデント 黒河内 敏成 (くろこうち としなり)

当院での初期研修を終了し、引き続き精神科レジデントとして勤務させて頂いております。自利利他の精神を心がけ、患者様の気持ちに沿った医療に尽力します。よろしくお願いいたします。



精神科レジデント 杉本 佳織 (すぎもと かおり)

本年4月より精神科レジデントとして勤務を開始いたしました。当院での初期臨研修を終え、引き続きの勤務です。皆様のお役に立てるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



精神科レジデント 篠原 玲奈 (しのはら れな)

福井大学を卒業し、順天堂練馬病院での初期研修を経て、今年度より参りました篠原玲奈です。中高は東邦大東邦で、また千葉県とご縁があり嬉しく思っています。精神科だけでなく、様々な科や部署の方々と連携し良い医療を提供できるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



精神科レジデント 貴志 昌矢 (きし まさや)

本年4月より精神科レジデントとして勤務させて頂いております貴志昌矢と申します。宮崎大学を卒業後、北海道の市立旭川病院で初期研修を修了し、地元の千葉県に戻ってまいりました。至らない点多々あるかと思いますが、少しでも皆様の役に立てるよう頑張ります。どうかよろしくお願い致します。

当院は、平成29年2月9日付けで千葉県知事より「地域医療支援病院」の承認を受けました。東葛南部医療圏では5施設目の承認で、市川市では2施設目となります。

地域医療支援病院は、他の病院や診療所からの紹介患者に対する医療の提供、24時間365日救急医療の提供、医療機器等の共同利用の実施、地域の医療従事者の研修等を行い、他の医療機関との適切な役割分担と連携を図っていくことにより、効率的な医療提供体制の構築を図ることを目的としています。

他の医療関係機関との連携をさらに強化し、患者さんが「最善の医療」を受けられるよう、地域医療の充実に貢献してまいりたいと存じますので、皆様方のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◆紹介状をお持ちください◆

当院を初めて受診される場合は、医療機関（病院・診療所・クリニック）からの紹介状をお持ち下さい。紹介状には、患者さんの現在までの病状、お薬の内容など治療経過がわかり、治療を円滑に進めることができるメリットがあります。また、当院の診療内容をかかりつけ医に報告し、当院での診療が終了したあともかかりつけ医と当院の担当医が連携して患者さんの症状に応じた治療に当たることができます。

紹介状をお持ちでない患者さんにつきましては、医療費とは別に【初診時に係る特別の料金（特定療養費）】として5,000円（税抜）をお支払いいただくこととなります。



連携登録医の皆様へ
～PET-CTのお知らせ～

放射線核医学診断室長 宮田 陽子

国府台病院では2014年4月よりPET-CTを導入しております。

ご存知の方も多いとは思いますが、PET-CTのがん診断における有用性は高く、CTやMRI等の検査後に行ったPET-CT検査で、新たな病変が見つかったり、転移と思っていた病変が良性病変と診断され、病期変更になることも少なくありません。このため、がん診療における治療開始前の病期診断、治療中の効果判定を意味する再ステージング、経過観察中の再発診断目的に実施されるPET-CT検査は非常に有用です。

残念ながら、がんの存在を調べるために行うPET-CT健診は自費となり、内科への紹介で行うことが可能です。また、がん診療におけるPET-CT検査は地域連携室（047-375-4744）への電話で予約可能です。おかげさまをもちまして、地域の皆様のご紹介により順調に件数を伸ばすことができています。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

快食、快便は健康の基本です。本邦では胃がんや大腸がんで亡くなられる方が多く、消化器（食道、胃、大腸、肝臓）の異常がないか定期的にチェックする事は元気で長生きを実践するために大事です。従来までの検診では胃はバリウム検査、大腸の検査は検便、肝臓の検査は採血で異常がないか検索してきましたが、見落としや受診率の低下が問題となっています。

「よりよい消化器科の検査をできるだけ簡単に、苦痛なく地域の皆さんにお届けしたい。」という考えから、当院では平成25年4月より消化器ドックを開設いたしました。胃カメラ・大腸カメラ・腹部超音波検査を一泊二日で行うコースとなっております。それぞれの検査を熟練した医師が直接行うことで、苦痛なくより正確な検査を皆様に提供できるようになっています。短期集中でお腹の健康を評価できるので長いあいだ検査を受けておられない方、検査に時間をかけられない方にお勧めです。もちろん何らかの治療が必要な疾病が認められた場合は当院にて、引き続いて診療のご相談にもあたらせていただきます。お問い合わせは当院ホームページもしくは消化器外来にてお問い合わせください。

| メイン検査項目 | |
|------------------------|--|
| 腹部超音波検査 | 肝臓、胆のう、胆管、すい臓、ひ臓、腎臓を観察します。当院の超音波機器は最新のものであり、体表より体内の構造を詳細に観察できるばかりか、血流の程度も判定できます。 |
| 下部消化管内視鏡検査 (=大腸カメラ) | 小さいポリープなどは検査時に切除いたしますが、大きいポリープや血液をさらさらにする業を内服している際は日を改めて治療させていただく事もあります。 |
| 上部消化管内視鏡検査 (=胃カメラ) | 食道・胃・十二指腸を観察します。胃・十二指腸潰瘍や胃がんの原因となるヘリコバクター・ピロリ胃炎の知識に精通した医師が施行する事により、現在の胃の潰瘍・がんのリスクを評価できるのみでなく、今後5年後、10年後の胃の健康状態の考察も同時に行います。 |
| オプション検査 | |
| PET-CT検査 | PET-CTは全身のがんの発見などに有用です。がんが心配な方、がん家系の方、喫煙者、お酒が好きな方、糖尿病などの生活習慣病の方にお勧めします。 |

第19回 国府台病院オープンカンファレンス 企画経営・医療連携・広報部門長 今村 雅俊



演者の池田良一先生

平成29年3月29日に、第19回国府台病院オープンカンファレンスが開催されました。参加人数は過去最多であり、たいへん盛況なものとなりました。

昨年は7月に吉野内科・神経内科の吉野英先生、11月に石井歯科医院の石井広志先生のお二人の外部の先生を講師としてお招きし、貴重なご講演を賜りました。今回は、市川いけだクリニックの池田良一先生から「国府台病院関連3症例-よりよい連携をめざして-」のテーマで特別講演を行って頂きました。地域医療を担う近隣の先生方と、当院との病診連携の重要性を改めて感じられた、とても意義深いご講演でした。

続いて行われましたのが、副院長の塚田和美先生による退位記念特別講演「戦争神経症に関する2,3の考察」でした。塚田先生は長年にわたり、ここ国府台病院に勤務され、その屋台骨をささえてこられた重鎮の一人です。国府台病院は、1872年に陸軍関連の施設として創設されます。戦前・戦時中の名称は「陸軍国府台病院」でした。悲惨な戦争による



演者の塚田和美先生

心理的な原因で精神神経疾患となった軍人の専門治療機関として知られています。戦争によってどのような症状がひきおこされるのか、カルテなどの当時の膨大な資料が今どうしているのか、今後どのように研究が進められていくのかなど、たいへん興味深い内容でした。

お二人の先生によるご講演をもって国府台オープンカンファレンスは、最終回となりました。今年度からは「国府台医療連携フォーラム」と名称変更し、市川グランドホテルなどの講演会場を利用して、さらに規模を拡大していく予定です。地域の病診連携をさらに進め、ますます地域に貢献できる医療機関を目指してまいります。

看護の日のイベント

副看護部長 金沢 えみ子

国府台病院
「看護の日」イベント開催
5月12日は看護の日
5月12日(金) 9:30? 12:00 特設会場

- 体験コーナー
 - ▶体重・体脂肪、握力・下肢筋力測定(随時)
 - ▶手洗いチェック(随時)正しい手洗いしていますか?
 - ▶放射線3D画像の上映会(10分)
(10:00/10:30/11:00/11:30)
 - ▶介護に役立つ技(おむつ交換など)実演会(10分)
(10:15/11:15)
- 相談コーナー 専門の職員が相談にお答えします
お薬・検査・栄養・福祉・看護・もの忘れ
- 展示コーナー
職場紹介ポスター展示
看護ポスターコンテスト
お気に入りの手洗をお選びください
相談などすべて無料です。お気軽にお越しください。
国立国際医療研究センター 国府台病院

看護の日とは、近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日に制定されました。日本でも全国各地の施設でいろいろな行事が行われています。

今年度、当院では、5月12日(金)に地域の皆様に当院を知ってもらおう

と、看護職だけではなく様々な職種のスタッフが協力して会場を準備し、イベントを開催しました。血圧・体脂肪・握力・下肢筋力の測定等では、測定後に職員と会話が弾んでいる様子が見られました。



また専門の職員による看護相談・栄養相談・薬相談・福祉相談に加え今年初めて、認知症看護認定看護師による物忘れ相談を実施しました。相談の総数として45

名の方が利用されました。各種測定と正しい手洗いの方法や放射線3D画像上映、介護に役立つ技(おむつ交換)などの体験も含めると、延べ約420名の方が参加していただきました。



午前中の開催でしたが、新棟から続く廊下に各病棟の紹介ポスターコンテストを行いとても賑わいました。来場された方と職員からの66票のうち17票で東2病棟が第1位でした。ご来場いただき、ありがとうございました。来年度は、さらに当院を知っていただくための工夫を凝らし、皆さんに楽しんでいただけるイベントを企画していきたいと考えています。



平成29年度の主な行事予定

| 月日(曜日) | 行事内容 |
|-----------|--|
| 6月24日(土) | 第26回 肝臓病教室 詳細は8ページをご確認ください。 |
| 10月21日(土) | 第2回 国府台病院祭・市民公開講座 *昨年初めて実施した『国府台病院祭』。今年も行いますので奮ってご参加ください! |
| 12月2日(土) | 第27回 肝臓病教室 詳細は決定次第、院内掲示・ホームページにて告知 |
| 12月16日(土) | クリスマスコンサート 詳細は決定次第、院内掲示・ホームページにて告知 |

【医療機関向け】国府台医療連携フォーラムの年間予定

| 月日(曜日) | 内容 |
|----------|--------------------------------------|
| 7月12日(水) | 詳細はホームページをご確認ください。 ※医療機関向けのイベントです |
| 11月8日(水) | |
| 3月14日(水) | |



国府台医療連携フォーラム
2017 SUMMER
平成29年 7月12日(水) 19:40-21:45
場所: 市川グランドホテル

【一般講演】
演題: 「国府台病院における耳鼻咽喉科診療」
耳鼻いんこう科医長: 渡邊 荘

【特別講演】
演題: 「ヒロリ菌診療に関する最新の話題」
院長: 上村 直実

講演会終了後に情報交換会の席をご用意しています。
是非ご参加ください。

国立国際医療研究センター 国府台病院
【お問い合わせ先】TEL: 047-375-4744 (地域医療連携室)
【ホームページ】URL: http://www.ncgmkohnodai.go.jp



第25回 肝臓病教室の開催報告

前肝炎・免疫研究センター 肝疾患先端治療室長 村田 一素

平成29年 3月11日(土)に第25回肝臓病教室を開催しましたところ、79名という多くの方にご参加いただきました。

まず、古田先生(東邦大学医療センター大森病院・栄養部・栄養管理室長)より「肝がん抑制を目的とした肝硬変の栄養食事療法」について講義がありました。肝硬変も治る時代に入りつつあります。ウイルス排除後、徐々に肝機能は改善しますが、食事栄養療法を行うことによって、さらなる効果が期待できると思います。中でも非代償性肝硬変(肝機能が低下し、症状が出ている状態)では、それぞれの病態(高アンモニア血症、腹水)に応じた食事療法が大切であることを述べられました。例えば、非代償性肝硬変の低アルブミン血症に対して、分岐鎖アミノ酸を投与される場合がありますが、その分、食事のタンパク質を減らすなどの工夫が必要です。主治医と相談して栄養指導を受けられることをお勧めいたします。



演者の古田雅先生

次に村田肝疾患先端治療研究室長より、「B型肝炎の基礎と臨床～血液検査の見方、診断、治療～」の講演がありました。まず、様々な原因で起こる肝炎の説明とそれらとB型肝炎との違い、また、血液検査によるB型肝炎マーカーおよび肝機能の読み方を説明しました。また、B型肝炎ウイルスがどのように増殖するか、そして各治療薬の作用点を説明し、B型肝炎治療薬(経口剤)を継続する必要性について述べました。最後に現在、世界では新たな治療薬の研究・開発が行われていること、将来的には現在のC型肝炎のように治癒できる時代が来ることを示唆しました。



演者の村田一素先生

次回、第26回肝臓病教室は平成29年6月24日(土)に今回と同じ肝炎・免疫研究センター研修室にて行います。講演内容は「C型慢性肝炎の栄養治療はどう変わるのか?～肝炎ウイルス除去後の気を付ける食事管理とは～」、「C型肝炎治療の進歩～現時点の問題点と今後の展望～」です。乞うご期待ください。

私事ですが、第1回より肝臓病教室を企画・開催してきましたが、平成29年4月より他大学に赴任します。責任者は変わりますが、今後とも当センター肝臓病教室をよろしく願います。今後も皆様に役立ち、かつ病気に対する不安を解消させるような肝臓病教室を行ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



第26回 肝臓病教室のご案内

日時: 平成29年6月24日(土)14:00～16:00
場所: 国立国際医療研究センター国府台病院
肝炎・免疫研究センター研修室A

- ※ 予約は不要で、参加費は無料です。
- ※ 終了後に個別相談(肝炎、肝硬変、肝癌を中心に)も行います。
- ※ ご相談のある方は血液検査・CTなどの資料をお持ちいただくと、状態に応じた詳しい説明をお受けになれます。

お問い合わせ先
〒272-8516 千葉県市川市国府台1-7-1
国立国際医療研究センター国府台病院
地域医療連携室 TEL: 047-375-4770

第26回「肝臓病教室」

開催のお知らせ

とき: 平成29年6月24日(土曜日)14:00～16:00

ところ: 国際医療研究センター国府台病院
肝炎・免疫研究センター研修室A

1. C型慢性肝炎の栄養治療はどう変わるのか?

～肝炎ウイルス除去後に気を付ける食事管理とは～

東邦大学医療センター大森病院
栄養部 栄養管理室長 古田 雅

2. C型肝炎治療の進歩

～現時点での問題点と今後の展望～

肝炎・免疫研究センター長 考藤 達哉

※ 終了後に個別相談も行います。(肝炎、肝硬変、肝癌を中心に)

※ ご相談のある方は血液検査・CTなどの資料をお持ちいただくと状態に応じた詳しい説明をお受けになれます。

※ 予約は不要で、
参加費は無料です。

早めに来院されて院内食堂でランチ、
コーヒーはいかがですか?

肝臓病教室に参加される
方に限り、院内食堂
「食事処あじげん」の
10%お食事割引券を受付にて差し上げます。(当日に限り14:00まで有効)
受け付け開始: 12:00

(お問い合わせ先)
千葉県市川市国府台1-7-1
国際医療研究センター国府台病院
地域医療連携室

電話番号 047-375-4770



つくしんぼ保育所は、職員の乳幼児の保育を行うための院内保育所です。現在、0歳～6歳までの32名が在籍しています。様々な行事を行っていますが、今回は《子供の日》の様子を紹介します。

5月2日（火）に、少し早い子供の日イベントを実施しました。毎年恒例ですが、子供の日には、《金太郎》が保育所に遊びにきます。子供たちは金太郎と綱引きで、力比べをして、玉入れでは、無我夢中で金太郎が背負っている籠を追いかけ、楽しく遊びました。みんな汗をかき、一生懸命頑張った後は、みんなで一緒に《しょうぶ湯》に入りました。また来年遊ぶことを約束して、金太郎は帰って行きました。



児童精神科の行事

東3病棟 看護師長 多田 時江



4月25日、毎年恒例の江戸川散策に、児童精神科病棟入院中の児童と院内学級（国府台小学校・市川第一中学校）の生徒、付き添い職員総勢約65名で、出かけました。



そこから、病院までは交通安全を守って歩きました。往復約10kmという児童にとっては長い距離でしたが、全員歩き

昨年度は誰かが雨男なのか、集団活動療法時は雨が多かったのですが、当日は晴天で、今年度は、出だし好調と皆喜んで出発しました。

切ることができました。江戸川の土手から見る景色は、矢切のねぎ畑や田んぼなどが見え、静閑でした。ひばりの囀り、緑の風に靡く草木、市川という田園都市が誇らしく思われる良い眺めでした。



里見公園脇から江戸川土手に沿って歩き、新葛飾橋を渡り、柴又公園で持参のお弁当で昼食をとりました。その後、サッカー・トリムバレー・長縄・鬼ごっこなどに分かれて、思う存分遊びました。その後、矢切の渡し舟に乗って江戸川を渡るという風情を楽しみました。

里見公園脇から江戸川土手に沿って歩き、新葛飾橋を渡り、柴又公園で持参のお弁当で昼食をとりました。その後、サッカー・トリムバレー・長縄・鬼ごっこなどに分かれて、思う存分遊びました。その後、矢切の渡し舟に乗って江戸川を渡るという風情を楽しみました。

4月に入院した児童が多く、まだ仲間関係が出来ていない状況でしたが、この遠足で、仲間としての結束が出来たように思われます。体力のばらつきはあるものの、次の鋸山遠足に向けて、手ごたえは十分感じられました。



職場紹介 ～今回は、臨床研究支援室を紹介します～

総合内科診療科長 酒匂 赤人

受診されている患者さんの医療記録を活用したり、ご協力いただいた患者さんに詳しいお話を聴いたりすることで、病気や治療法について調べ、そこでわかったことを学会や論文という形で発表し、今後のよりよい医療に役立てられるような臨床研究を当院では行っています。特に肝炎などの消化器疾患、精神疾患、糖尿病を中心とした生活習慣病などの研究に力を入れています。医師などのスタッフが日常の診療を行いつつ、さらに研究も行うことが多いのですが、様々なデータを集めたり、必要な手続きをすすめたり、協力をお願いする患者さんに研究内容を説明したりすることは大変です。当院には、製薬会社から依頼を受けて新薬などの治験に関わる治験管理室とは別に、医師、臨床検査技師、看護師、薬剤師などの多職種スタッフで構成される臨床研究支援室があります。研究者の負担を減らし、より効率的に研究をすすめ、また、研究に参加していただく患者さんにより丁寧に説明をしてわからないことや不安がなくなるように、支援室のスタッフがお手伝いをしています。



広報誌『国府台』掲載俳句募集

この度国府台病院では、地域の皆様との交流の場として俳句募集をおこないます。応募いただいた俳句は審査の上広報誌『国府台』に掲載いたします、ぜひ日頃感じて

いること・思っていることを俳句に載せご応募ください。

<募集要項>

応募資格：年齢、男女、国籍問わず、国府台病院に来院された方。

テーマ：テーマは自由です。感じた・思ったことを季語や定型にこだわらず、五・七・五のリズムで表現してください。

応募方法：国府台病院1階、正面玄関付近と院内売店前の俳句応募コーナーにて指定用紙に必要事項をご記入の上、同所据付の回収箱にご投句ください。

発表：市川市俳句協会のご協力のもと、審査・選考をおこない、広報誌『国府台』にて発表させていただきます。

栄養一口メモ

☆☆今回のテーマ ドレッシング ☆☆ 副栄養管理室長 阿部 裕二

5月の長期連休も終わり、汗ばむ気温の日も増えてきました。熱中症は気温が上がりだすこの頃から注意が必要になりますので、水分補給や体調管理にご留意ください。

暑さが増すこの頃から夏野菜は旬を迎えます。最近、栄養指導を行っている、「食事の最初に野菜から食べるようにしています」という患者さんが多くなってきたように感じます。近年の栄養学では食べる順番や食べる時間によって栄養素の消化吸収に違いがあることなどが報告されていることから、今までの食事を少し変えるだけで健康や疾患の予防につながられるかもしれません。

野菜のなかでもサラダを美味しく食べるためのアイテムが「ドレッシング」です。スーパーのドレッシングコーナーに足を運ぶと、実に多くのドレッシングが販売されております。皆さんの好みは何でしょうか。正式に

「ドレッシング」とは、食用植物油と食酢又はかんきつ類の果汁を必須の主原材料として、食塩、砂糖類、香辛料等を加えて調製し、

水中油滴型に乳化した半固体状若しくは乳化液状の調味料又は分離液状の調味料であって、主としてサラダに使用するものを指します。最近、健康志向から人気のある「ノンオイルドレッシング」は「ドレッシングタイプ調味料」と分類されています。また、粉状のもので和えるタイプのドレッシング?もありますが、こちらは「サラダ用調味料」の分類となります。

健康日本21（第2次）では、成人1日あたりの野菜の平均摂取量を350gになるように目標が設定されています。しかし、平成27年の国民健康・栄養調査によると、野菜の平均摂取量は平均293.6gで目標を下回っています。特に若年者が少ない傾向にあるため、美味しく野菜を摂取できるように心がけたいものです。ただし、ドレッシングの使い過ぎには注意が必要です。塩分や脂質の過剰摂取とならないよう、上手にお使いください。





編集だより



“国分川鯉のぼりフェスティバルをご紹介します”

編集部

松戸市、市川市内を流れる一級河川の国分川では毎年、鯉のぼりが遊泳します。もともときれいな国分川を取り戻す活動として1990年5月、80匹ほどの鯉のぼりと「蘇れ！清流」のローガンのもと始まり、今では600匹を超える大小さまざま、色とりどりの鯉のぼりが掲揚されます。五月晴れのさわやかな青空に泳ぐたくさんの鯉のぼりは圧巻です。

鯉のぼりフェスティバルでは国分川鯉のぼり実行委員会を中心に、地域団体などによる模擬店や演舞、お餅つきなどのイベント企画があり、今年4月29日（土・祝）から5月5日（金・祝）の開催期間中は、子どもから大人まで多くの人でにぎわいました。毎年参観者も増え、6000人を超えるイベントとして地元住民、県内外の多くの人に親しまれています。



<場所>

〒272-0833 千葉県 市川市 東国分3丁目付近

<交通アクセス>

JR総武線市川駅または京成線市川真間駅から
京成バス「国分操車場」下車徒歩3分
国府台病院から徒歩30分



地図データ©2017 Google, ZENRIN

外 来 診 療 担 当 医 師 一 覧 表

国立国際医療研究センター

国府台病院

TEL 047-372-3501 (代表)

平成 29 年 6 月 1 日 現在

※誠に勝手ではございますが、整形外科の診察は当面の間、再診のみとさせていただきます。

| 診療科・曜日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | | |
|--------------|-----------------------|--|--|--|---|---|--|
| 内科 | 総合内科 | 杉本 善行(総合) 増井 良則(総合) 酒匂 赤人(総合) | 津田 尚法(総合) 足立 洋希(総合) | 張替 忠直(総合) 角田 広樹(総合) | 箱島 真理子(総合) 中 夏(総合)【第3】 薬谷 陽子(総合) | 川口 明子(総合) 酒匂 赤人(総合) | |
| | 呼吸器内科 | 杉山 温人(呼吸器)【第1】 飯倉 元保(呼吸器)【第3】 竹田 雄一郎(呼吸器)【第4】 菊池 嘉(感染症)【第2/4】 矢崎 博久(感染症)【第2/4】 | 中村 文彦(血液内科) 【第4】午後のみ | 佐藤 輝彦(呼吸器) | 矢崎 博久(感染症)午前のみ 川口 明子(糖尿・内分泌) 【予約制】 足立 洋希(糖尿・内分泌)午後 【予約制】 柳 内 秀 謙(糖尿・内分泌) 【予約制】 | 佐藤 輝彦(呼吸器) | |
| | 血液内科 | | | | | | |
| | 感染症内科 | | | | | | |
| | 腎臓内科 | | 多田 真奈美(腎臓疾患) 【第1/3】午前のみ 三島 修一(糖尿・内分泌) 【予約制】 | 三島 修一(糖尿・内分泌) 【予約制】 薬谷 陽子(糖尿・内分泌) 【予約制】 | | | |
| | 糖尿・内分泌代謝内科 | 森山 純江(糖尿・内分泌) 【予約制】 柳 内 秀 謙(糖尿・内分泌) 猪熊 茂子(リウマチ・膠原病) | 箱島 真理子(午前)(糖尿・内分泌) 【予約制】 狩野 俊和(リウマチ・膠原病) 菱沼 留加(リウマチ・膠原病) フットケア外来(糖尿・内分泌) | 増井 良則(リウマチ・膠原病) フットケア外来(糖尿・内分泌) | 小飯塚 仁彦(消化器) 柳 内 秀 謙(糖尿・内分泌) 三島 修一(糖尿・内分泌) 【予約制】 菱沼 留加(リウマチ・膠原病)【第2/4】 吉川 玲玖(リウマチ・膠原病)【第1/3】 狩野 俊和(リウマチ・膠原病)【第5】 津田 尚法(リウマチ・膠原病) フットケア外来(糖尿・内分泌) | 足立 洋希(糖尿・内分泌) 【予約制】 三島 修一(糖尿・内分泌) 【予約制】 狩野 俊和(リウマチ・膠原病) 津田 尚法(リウマチ・膠原病) フットケア外来(糖尿・内分泌) | |
| | リウマチ・膠原病科 | | | | | | |
| | 消化器内科 | 上村 直実(消化器) 久野木 康仁(消化器) | 小飯塚 仁彦(消化器) 酒匂 赤人(消化器) 板倉 由幸(消化器) | 上村 直実(消化器) 伊藤 光一(消化器) | 矢田 智之(消化器) 岩崎 秀治(消化器) 池上 友梨佳(消化器) | 小飯塚 仁彦(消化器) 鈴木 桂悟(消化器) | |
| | 肝臓内科 | 大澤 陽介(肝臓内科) 青木 孝彦(肝臓内科) | 溝上 雅史(肝臓内科) 青木 孝彦(肝臓内科) | 今村 雅俊(肝臓内科) 考藤 達哉(肝臓内科) | 今村 雅俊(肝臓内科) 大澤 陽介(肝臓内科) | 今村 雅俊(肝臓内科) 是永 匡紹(肝臓内科) | |
| | 循環器内科 | 一瀬 哲夫 | 田中 由利子 | 黄 文 愷 | 岡崎 修【第1/2/3】・原 久男【第4】 上村 宗弘 | 小林 貴 | |
| 心療内科 | 初診 | 権藤 元治(午前) | | 戸田 健太(午前) 河合 啓介(午前) | 田村 奈穂(午前) | | |
| | 再診 | 戸田 健太(午後) 富田 吉敏【第4】午前【第2/4】午後 河合 啓介 | 権藤 元治・田村 奈穂 河合 啓介 | 小西 恵・知場 奈津子 町澤 理子 | 権藤 元治 | 戸田 健太(午前)・田村 奈穂 | |
| | 再診(予約制) | - | 竹内 杜介 | - | - | - | |
| | 初診 | - | - | - | - | - | |
| 外科 | 外科 | 熊澤 慶吾 | 永井 健 | 岡田 憲樹 青柳 信嘉(エコー) 青柳 信嘉(内視鏡)【第1・3】 | 青柳 信嘉・小柳 剛・小野 英哉斗 遠藤 大昌(AMEコー) 熊澤 慶吾(AMEコー) 稲垣 冬樹(AMEコー) 岡田 憲樹(AMEコー) 小柳 剛(AMEコー) 小野 英哉斗(AMEコー) | 遠藤 大昌 | |
| | 消化器外科 | 熊澤 慶吾 | 永井 健 | 岡田 憲樹 | 青柳 信嘉・小柳 剛・小野 英哉斗 | 遠藤 大昌 | |
| | 肝臓・胆嚢・膵臓外科 | | | | 青柳 信嘉 | | |
| | 乳腺外科 | 熊澤 慶吾 | 永井 健 | 岡田 憲樹 | 小柳 剛・小野 英哉斗 | 遠藤 大昌 | |
| | 内視鏡外科 | 熊澤 慶吾 | 永井 健 | 岡田 憲樹 | 青柳 信嘉・小柳 剛・小野 英哉斗 | 遠藤 大昌 | |
| | ヘルニア外来 | 熊澤 慶吾 | 永井 健 | 岡田 憲樹 | 青柳 信嘉・小柳 剛・小野 英哉斗 | 遠藤 大昌 | |
| | スキンケア外来(完全予約制) | | | | | | |
| | 脳神経外科 | 大野 博康 | 大野 博康 | 休診 | 大野 博康 | 大野 博康 | |
| | 整形外科 | 初診 | | | 新井 元(再診予約のみ) | - | |
| | 再診 | 新井 元 | 手術日 | 佐藤 章子【第1/3/5】 新井 元【第2/4】 | 佐藤 章子(再診予約のみ) | 新井 元 | |
| | 皮膚科 | 佐久間 正寛 | 佐久間 正寛 | 佐久間 正寛 | 佐久間 正寛 | 佐久間 正寛 | |
| | 泌尿器科 | 浅野 桐子 交代制【第4】 | 荒木 沙織 | 長濱 克志 荒木 沙織 | 長濱 克志 足立 康久 | 足立 康久 荒木 沙織 | |
| | 婦人科 | 山澤 功二 | 休診 | 山澤 功二【第2/4】 高本 真弥【第3】 | 是澤 光彦 | 休診 | |
| | 眼科 | 初診 松澤 萌 再診 山崎 廣子 | 松澤 萌・大原 むつ 柴 玉珠 | 山崎 廣子 | 藤本 尚也 山崎 廣子 | 柴 玉珠・小池 優佳 柴 玉珠・小池 優佳 | |
| | 養護外来 | | | 山崎 廣子(午後) | | | |
| 耳鼻咽喉科 | 須田 稔士(午前) 原 治(午後) | 渡邊 荘【第1/2/3/5】(午前) 原 治【第4】(午前) 渡邊 荘【第2/4】(午後) 原 治【第1/3/5】(午後) | 高宮 優子(午前) 渡邊 荘(午後) | 渡邊 荘(午前) 原 治(午後・予約のみ) | 多田 剛志(午前) 原 治(午後) | | |
| 麻酔科・ペインクリニック | 休診 | 東 俊晴 | 東 俊晴(予約のみ) | 休診 | 東 俊晴 | | |
| 心臓血管外科 | 賀嶋 俊隆 | 賀嶋 俊隆 | 秋田 作夢 | 休診 | 秋田 作夢 | | |
| ペーサーカール外来 | PM賀嶋 俊隆【第3・予約制】 | 休診 | 休診 | 休診 | 休診 | | |
| 救急科 | 賀嶋 俊隆・長島 彩子 井上 悠太郎 | 賀嶋 俊隆・長島 彩子 井上 悠太郎 | 賀嶋 俊隆・長島 彩子 井上 悠太郎 | 賀嶋 俊隆・長島 彩子 井上 悠太郎 | 賀嶋 俊隆・長島 彩子 井上 悠太郎 | | |
| 精神科 | 初診 | 第1・3・5曜日 中野 知恵子 第2・4曜日 榎本 哲郎 | 水田 康彦 伊藤 寿彦 | 佐藤 護 華西 俊 | 柳澤 雄太 中島 常夫 | 近藤 忠之 鶴重 順康 | |
| | 再診 | ①診 華西 俊 ②診 伊藤 寿彦 ③診 早川 達郎 ④診 塚田 和美 ⑤診 ⑥診 ⑦診 柳澤 雄太 | 榎本 哲郎 近藤 忠之 中島 常夫 | 近藤 忠之 早川 達郎 水田 康彦 鶴重 順康 | 華西 俊 中野 知恵子 早川 達郎 水田 康彦 榎本 哲郎 0 中島 常夫(午前) 佐藤 護 | 藤井 和代 中野 知恵子 伊藤 寿彦 中島 常夫 榎本 哲郎 柳澤 雄太 早川 達郎(⑥診) | |
| | 睡眠障害専門外来(完全予約制) | | | | 芦澤 裕子(②診) | 早川 達郎(⑥診) | |
| | 初診 | 初診予約は12名/月まで。電話予約が必要 ※8 | | | | | |
| | 再診 | 対象者 中学生(15歳)以下 電話予約(水曜日10:00~12:00)が必要 | | | | | |
| | 放射線科 | 黒江 美穂子・宇佐美 政英 牛島 洋貴・稲崎 久美 | 黒江 美穂子・牛島 洋貴 岩垂 喜貴・稲崎 久美 | 宇佐美 政英・牛島 洋貴 岩垂 喜貴・稲崎 久美 | 黒江 美穂子・宇佐美 政英 牛島 洋貴・稲崎 久美 | 黒江 美穂子・宇佐美 政英 牛島 洋貴・岩垂 喜貴 | |
| | 放射線科 | 待鳥 詔洋 宮田 陽子 | 待鳥 詔洋 宮田 陽子(午前のみ) | 待鳥 詔洋 宮田 陽子 | 待鳥 詔洋 宮田 陽子 | 待鳥 詔洋 | |
| | 放射線科 | 放 射 線 核 医 学 | 内野 三葉子(完全予約制) | 内野 三葉子(完全予約制) | 内野 三葉子(完全予約制) | 内野 三葉子(完全予約制) | |
| 歯科 | 初診(予約制) 再診(予約制) | 友田 衣早佳 金丸 拓矢 | 友田 衣早佳 高鍋 雄亮 | 友田 衣早佳 高鍋 雄亮 | 友田 衣早佳 高鍋 雄亮 | | |

(注) 1. 外科及び整形外科の担当医は、手術などの都合で変更(交替)になる場合があります。

- * 初診受付時間：8時00分～11時00分
- * 再診受付時間：8時00分～11時00分
- ※ 1 感染症内科を受診される方は事前に感染症内科医へご相談ください。(平日のみ。水曜日は除く。)
- ※ 2 フットケア外来は完全予約制です。糖尿病内分泌科外来にて受け付けます。
- ※ 3 心療内科：初診は完全予約制 電話受付時間は平日16～17時まで、又は平日心療内科外来窓口にて受け付けます。(心療内科外来に半年以上来院していない場合は、再診ではなく初診となります。)
- ※ 4 脳神経内科：初診・再診ともに完全予約制
- ※ 5 外科：スキンケア外来は完全予約制で外科外来窓口にて受け付けます。(第2.4.5 木曜日・第1.3金曜日)
- ※ 6 精神科：初診は1日4名迄(先着順) + 予約枠2名(電話予約受付時間は月・火・水・金(水・金のぞく)の14時～16時迄、又は平日精神科外来窓口にて受け付けます。)
- ※ 7 睡眠障害専門外来の初診予約受付は電話のみ(047-372-3501)、当月の予約は前月の平日1日16時から受け付けます。(1日が土日祝日の場合は翌平日となります)
- ※ 8 児童精神科：初診予約受付は電話のみ。受付時間は水曜日10時～12時迄受け付けています。
- ※ 9 歯科：予約制です。電話受付時間は平日16-17時 歯科外来にて受け付けます。
- ※ 10 リウマチ・膠原病科：不明熱外来を水曜日・木曜日の午前中に開いております。完全予約制で受診には診療情報提供書(紹介状)が必要となります。